## 日本哲学会 第70回大会(東京大学 本郷キャンパス)プログラム

## 2011年5月14日(土) < 第1日目>

		2011年5月14日(土)	)<第1日目>			
	研究発表第1会場 (法文1号館113番教室)	研究発表第2会場 (法文1号館214番教室)	研究発表第3会場 (法文1号館215番教室)	研究発表第4会場 (法文1号館315番教室)		
10:00~	プラトン諸対話篇におけるヒュポ テシスの方法	カントとヴィトゲンシュタイン ―方法論的類似性の概略	フッサールと心理学主義 - フレーゲによる批判と比較しつつ	真理論のフロンティア ―真理の 多元主義の可能性―		
	伊藤紗耶	林晃紀	小石原加奈	原田淳平		
10:40~	知識とドクサ ―プラトンの『テア イテトス』における虚偽論―	最高善と永遠平和ーカント実践 哲学における最高善の理念の 統一的理解を求めて	フッサールにおける道徳的価値 の構成	身体化された新プラグマティズム:常識的な志向性理解の検討		
	福田宗太郎	藤尾靖彦	八重樫徹	宮原克典		
	不運の中で見えてくる徳の「立 派さ」-アリストテレスにおける 「心の壮大さ」に依拠して	カントの行為モデルと自由の理解 ー「第三アンチノミー」を手掛かりにー	フッサールの対象概念における 充実の役割	概念的な経験内容と理由付与 ブリューワー『知覚と理由』を手 がかりとして		
	佐良土茂樹	和田慈	富山豊	小口峰樹		
12:00~	委員会(法文2号館教員談話室)					
	・会長挨拶(高山守) ・一般報告(大橋容一郎) ・国際交流活動報告(座小田豊) ・前年度決算報告(榊原哲也) ・会計監査報告 (高橋久一郎・山田弘明) ・本年度予算案審議(榊原哲也) ・編集委員会報告(金山弥平) ・林氏遺贈金基金について(加藤泰史) ・若手奨励賞表彰式					
	研究発表第1会場 (法文1号館113番教室)	研究発表第2会場 (法文1号館214番教室)	研究発表第3会場 (法文1号館215番教室)	研究発表第4会場 (法文1号館315番教室)		
14:10~ 14:50	バークリの非物質論における 「関係の思念」	ヘーゲル『イェーナ論理学・形而 上学』再考 精神概念成立にお けるその意義	個体化する身体―メルロ=ポン ティ、シモンドン、そしてドゥルー ズ―	私的言語批判による独我論の 貫徹および消去		
	山川仁	佐山圭司	小林徹	谷口力		
14:50~ 15:30	ヒュームにおける意味と抽象	初期フォイエルバッハの意識論 ――『理性論』に即して――	革命のミクロ政治学序説 —— ドゥルーズ/ガタリの戦争機械 論を手がかりに——	意味の規範性とは何か		
	萬屋博喜	川本隆	赤木真通	本多肇		
15.45		体	· :憩			
15:45~ 17:45	【共同討議 I (法文2号館1番大教室)】 「ヒュームと現代」 提題者:秋元ひろと 伊勢俊彦 司会:服部裕幸		【共同討議 II (法文2号館2番大教室)】 「サステイナビリティの哲学」 提題者: 菅原潤 丸山徳次 司会: 工藤和男			
18:15 ~ 20:15	懇親会(山上会館 会費5000円)					

	2011年5月15日(日)<第2日目>							
	研究発表第1会場 (法文1号館113番教室)	研究発表第2会場 (法文1号館214番教室)	研究発表第3会場 (法文1号館215番教室)	ワークショップ会場 (法文2号館1番大教室)				
10:00~	ジャコブ・ゴルダンにおけるマイ モニデス解釈とその射程	ニーチェと政治的なもの:『悲劇 の誕生』を中心に	知識論における真理概念の役割	ワークショップ テーマ:「高校生」にどんな哲学 的かかわりができるか				
	馬場智一	大久保歩	三浦謙	——現代社会における高等学 校「哲学・倫理」教育				
10:40~	西洋近代初期における 神の力能(potentia Dei)に関する言説 -モンテーニュからデカルトへ	声と響きの空間 ハイデガー哲学における「声」の不在性格を 巡って	現実性の使用と言及 D.ルイスの「現実性の指標説」検討	報告者:野家啓一 和田倫明				
	津崎良典	江黒史彦	壁谷彰慶	Darryl Macer 司会:中岡成文				
11:20~	ライプニッツの目的因について	アーレントにおける孤独・独居・ 孤立	普遍の問題とトロープ					
	今野諒子	阿部里加	秋葉剛史					
12:00~	委員会(法文2号館教員談話室)							
13:00~ 13:40	〈象徴の受胎〉論 カッシーラーの 『象徴形式の哲学』における位置づけと意義について	ルドルフ・シュタイナー神秘主義 の特質 一元論の構図	パースのプラグマティズムに基 づく脱人間主義的美学の試み					
	庄子綾	西井美穂	加藤隆文					
		<b>.</b>						
14:00 ~ 17:00	シンポジウム(安田講堂) 「現代における家族/親密圏」 提題者 上野千鶴子 金井淑子 杉田孝夫 司会 高山守 石崎嘉彦							

大会本部(東京大学哲学研究室) 会員控室(法文1号館115号室) 電話連絡先:090-3802-5114